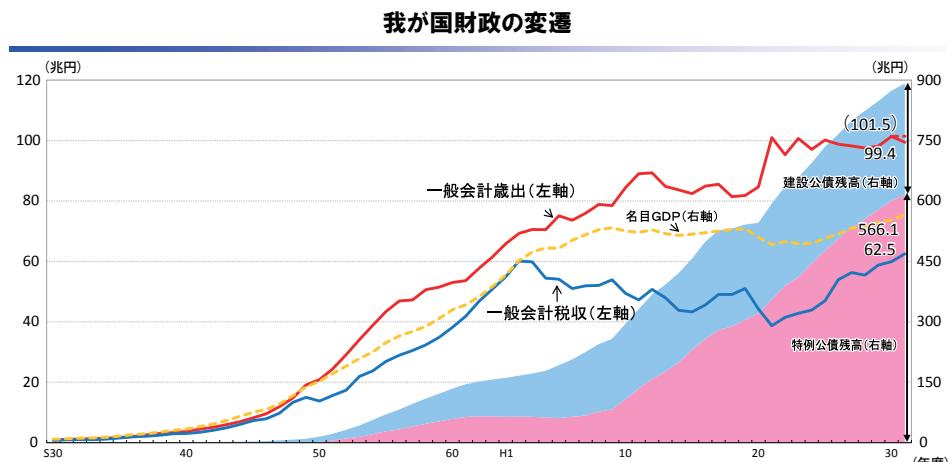


財政と税の講話(in 琉球大学)

～沖縄総合事務局(財務部)と 沖縄国税事務所とのコラボ企画～

2月20日、財務部は、沖縄国税事務所と連携し、琉球大学生(約80名)に対して、「日本の財政の現状と課題」&「くらしを支える税」をテーマにした講話を行いました。



財政の講話においては、財政学を勉強している学生に合わせて、日本経済の年表を基に財政の変遷について解説した後、財政悪化の主な要因を説明しました。具体的には、赤字公債を脱却した平成2年度予算と現在の予算を比較し、少子高齢化に伴い、給付費が大幅に増加しているものの、これを賄う財源を確保できないため、給付と負担のバランスが損な



大学生の前で熱弁する財務部講師

われ、将来世代に負担を先送りしていること、大学を卒業すると社会を支える側の役割が増していくことなどを説明しました。

財政に関するアンケートでは、「日本の財政状況をより詳しく理解できて税などの大きさを感じられた。」、「皆で考える必要がある深刻な問題だと思った。」との意見がありました。

税の講話においては、税金の集め方、税の分類など税に関する基本的な事項の説明に加え、国税検察官の動画を流すなどして、税務署の主な仕事内容について説明がありました。また、演習として、生徒達に自身のスマートフォンで実際に所得税の申



熱心に講話を聴く大学生

告書を作成してもらう事で、確定申告の重要性に加え、電子申告の便利さも体験してもらいました。学生からは、「スマートフォンでの確定申告を実際に体験し想像以上にわかりやすかった。」「便利だったので祖母に勧めたい。」との声がありました。

当部は、今後も、沖縄国税事務所との連携なども図りながら、関係先と調整しつつ、財政広報を実施する予定です。講師派遣のご希望がございましたら、財務課広報担当までご連絡下さい。

財務部財務課広報担当
☎ 098-866-0091